

令和6年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番 号	3	学 校 名	奈良高等学校
-----	---	-------	--------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	地域連携センター「平城山」事業
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	学校行事（生徒会活動を巻き込んだ地域連携事業） 地域住民や団体との連携・協働による地域活動の活性化を図る。
連携・協働相手	平城東中学校区小・中学校・こども園、朱雀地区自治連合会、地域教育協議会、朱雀地区自治防災防犯協議会
地域と共有している目標・課題等	少子高齢化が進む地域における住民活動の活性化と交流促進
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
10月「奈高を知ろう」、1月「わくわくフェスティバル in 奈高」により、地域の方々や中学生を学校に招いて本校の特色や魅力を知っていただくともに、生徒自らが企画・運営することで、生徒の企画立案する力や外部の方々とのコミュニケーションし、調整する力を身につけることができた。	

2. 事業の成果と課題

教育課程に含まれない課外の活動が次々と生まれている現状がある。特に地元自治会からの期待をいただけるようになっており、生徒の活躍の場が増えてきている。行事の精選と生徒引率のしくみを再考する必要がある。

また、2月10日には地域連携センター「平城山」の総括会議を行うことができた。高校教育課長をはじめ、地元自治連合会長、地域コーディネーター、地元小中学校校長に出席いただき、年間を通しての評価と次年度に向けての意見や提言をいただいた。

